

6. 住宅・生活環境

(1) 住宅の問題点 (Q21)

現在、住んでいる住宅の問題点を第8回調査と比較してみると、「住まいが古くなり、いたんでい
る」(第8回 17.3%→第9回 30.2%)、「地震、火事などに対する防災設備が不十分である」(第8回
6.4%→第9回 20.1%)、「住宅の構造(段差や階段等)や造りが高齢者には使いにくい」(第8回
7.6%→第9回 19.7%)などの回答率が、増加している。「何も問題を感じていない」(第8回 59.7%
→第9回 31.9%)は28ポイント減少した。

欧米3か国では、大きな変化はみられない。(図表 2-6-1-1)

性別にみると、各国とも、大きな男女差はみられない。(図表 2-6-1-2)

年代別にみても、各国とも、年代による大きな差はみられない。(図表 2-6-1-3)

図表 2-6-1-1 住宅の問題点(第8回比較)

		n	住宅が狭い	部屋数が少ない	住宅が広すぎて管理がたいへんである	設備が高齢者には使いにくい	台所、トイレ、浴室などの使いにくい	住宅の構造(段差や階段等)や造りが高齢者には使いにくい	住まいが古くなり、いたんでい	負担が重い	家賃、税金、住宅維持的費	転居を迫られる心配がある	日当たりや風通しが悪い	防犯設備が整っていない	防災設備が不十分である	地震、火事などに対する	その他	何も問題を感じていない	わからない	無回答
日本	第9回	1,367	5.7	4.9	11.0	12.9	19.7	30.2	14.1	1.0	6.3	8.2	20.1	5.7	31.9	2.6	2.6			
	第8回	1,105	4.5	3.3	5.7	7.3	7.6	17.3	4.4	0.4	3.6	2.7	6.4	3.2	59.7		1.0			
アメリカ	第9回	1,006	10.4	5.1	8.0	5.4	7.8	6.1	16.2	3.3	4.4	5.3	5.9	2.6	59.8	1.0	-			
	第8回	1,003	8.8	5.5	9.5	5.7	7.2	8.2	14.0	2.9	4.8	5.3	5.7	2.5	60.8		1.5			
ドイツ	第9回	1,043	3.9	1.7	5.7	8.1	15.4	2.5	5.7	8.9	0.9	2.1	1.2	1.4	70.9	-	-			
	第8回	1,008	2.7	1.8	5.8	8.4	15.3	2.3	6.8	7.7	0.3	2.4	0.8	1.2	69.5		-			
スウェーデン	第9回	1,528	2.6	2.8	3.2	2.3	7.9	4.8	5.7	5.0	1.0	0.6	1.0	1.5	74.7	1.3	1.8			
	第8回	1,000	3.2	3.1	3.8	1.8	5.7	3.8	6.1	2.9	1.2	0.5	0.5	2.8	77.5		-			

図表 2-6-1-2 住宅の問題点(性別)

		n	住宅が狭い	部屋数が少ない	住宅が広すぎて管理がたいへんである	設備が高齢者には使いにくい	台所、便所、浴室などの設備が使いやすい	等)や造りが高齢者には使いにくい	住宅の構造(段差や階段)が古くなり、いたんでは	住まいが古くなり、負担が重い	家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い	転居を迫られる心配がある	日当たりや風通しが悪い	防犯設備が整っていない	防災設備が不十分である	地震、火事などに対する設備が不十分である	その他	感じていない	何も問題を感	わからない	無回答
日本	男性	651	6.9	5.7	9.8	12.1	17.8	31.6	14.4	1.5	8.1	8.4	21.2	6.8	32.4	2.0	2.0				
	女性	716	4.6	4.2	12.2	13.5	21.4	28.9	13.8	0.6	4.6	8.0	19.1	4.7	31.4	3.1	3.1				
アメリカ	男性	425	9.6	4.0	7.8	5.4	4.9	3.8	16.7	2.8	3.3	3.1	5.9	1.6	62.6	0.9	-				
	女性	581	11.0	5.9	8.1	5.3	9.8	7.7	15.8	3.6	5.2	6.9	5.9	3.3	57.8	1.0	-				
ドイツ	男性	469	5.1	2.3	5.3	7.5	14.7	2.8	5.8	9.0	1.3	2.3	1.5	1.7	70.6	-	-				
	女性	574	3.0	1.2	5.9	8.5	16.0	2.3	5.6	8.9	0.5	1.9	1.0	1.2	71.1	-	-				
スウェーデン	男性	763	3.3	3.5	3.0	2.1	6.8	4.5	4.5	4.5	1.0	0.5	0.9	1.3	76.3	0.8	2.1				
	女性	765	1.8	2.1	3.4	2.5	8.9	5.2	6.9	5.5	1.0	0.7	1.0	1.7	73.2	1.8	1.4				

図表 2-6-1-3 住宅の問題点(年代別)

		n	住宅が狭い	部屋数が少ない	住宅が広すぎて管理がたいへんである	設備が高齢者には使いにくい	台所、便所、浴室などの設備が使いやすい	等)や造りが高齢者には使いにくい	住宅の構造(段差や階段)が古くなり、いたんでは	住まいが古くなり、負担が重い	家賃、税金、住宅維持費など住宅に関する経済的負担が重い	転居を迫られる心配がある	日当たりや風通しが悪い	防犯設備が整っていない	防災設備が不十分である	地震、火事などに対する設備が不十分である	その他	感じていない	何も問題を感	わからない	無回答
日本	60~64歳	195	5.1	5.1	10.3	16.9	20.5	35.4	16.4	0.5	6.7	9.2	20.0	8.7	27.7	2.1	2.6				
	65~69歳	302	6.3	4.3	12.9	10.6	15.9	33.4	15.6	-	7.3	8.6	20.5	6.0	31.1	1.7	2.0				
	70~74歳	372	5.6	5.1	10.8	11.3	20.2	28.2	15.1	1.3	4.3	9.1	24.5	5.9	32.8	2.4	1.9				
	75~79歳	231	6.1	3.5	11.3	11.3	20.3	26.4	14.3	2.2	6.9	7.8	17.3	4.3	32.9	3.5	4.3				
	80歳以上	267	5.2	6.4	9.7	16.1	22.1	28.8	9.4	1.1	7.1	6.0	16.1	4.1	33.7	3.4	2.6				
アメリカ	60~64歳	189	12.7	6.3	12.2	5.3	6.9	9.5	20.1	6.9	5.3	3.7	4.2	3.2	52.9	1.6	-				
	65~69歳	229	13.1	5.7	7.4	6.1	9.2	5.2	15.7	3.9	4.8	5.7	7.4	1.7	61.6	-	-				
	70~74歳	209	8.6	6.7	7.2	3.8	5.3	5.7	15.8	3.3	3.3	6.7	5.7	1.9	58.9	0.5	-				
	75~79歳	174	9.2	1.7	8.6	4.0	8.0	4.0	16.1	1.1	3.4	5.2	5.7	4.0	62.1	0.6	-				
ドイツ	60~64歳	268	6.3	2.6	5.2	9.3	14.6	4.1	6.7	12.7	1.5	1.9	1.1	2.6	70.1	-	-				
	65~69歳	209	1.9	1.9	6.7	10.0	16.3	1.4	5.3	5.7	1.0	1.0	1.9	0.5	71.8	-	-				
	70~74歳	204	3.4	1.5	5.9	7.8	10.3	2.9	6.9	8.8	-	2.0	-	2.0	74.5	-	-				
	75~79歳	194	2.6	1.5	6.7	6.7	17.5	1.5	4.6	7.7	0.5	4.1	2.6	0.5	69.1	-	-				
スウェーデン	60~64歳	302	3.0	1.7	3.3	3.0	7.9	3.6	7.0	3.0	1.3	0.7	0.3	2.6	75.2	2.0	2.0				
	65~69歳	329	4.9	4.6	2.7	3.6	9.4	7.3	5.8	4.3	0.9	0.6	0.9	1.8	73.3	0.3	0.6				
	70~74歳	355	2.0	3.9	3.1	1.7	7.6	4.2	4.8	4.5	1.4	0.3	0.8	0.8	78.6	1.1	1.1				
	75~79歳	254	1.2	2.0	3.9	2.4	6.7	4.7	4.7	7.9	0.8	1.6	1.2	0.4	74.4	1.6	1.2				
	80歳以上	288	1.4	1.4	3.1	0.7	7.3	4.2	6.3	5.9	0.7	-	1.7	1.7	71.5	1.7	4.2				

(2) 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ (Q22)

身体機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合の現在住んでいる住宅の住みやすさを第8回調査と比較してみると、日本では「非常に問題がある」(第8回 16.5%→第9回 28.3%)の割合が12ポイント増加している。

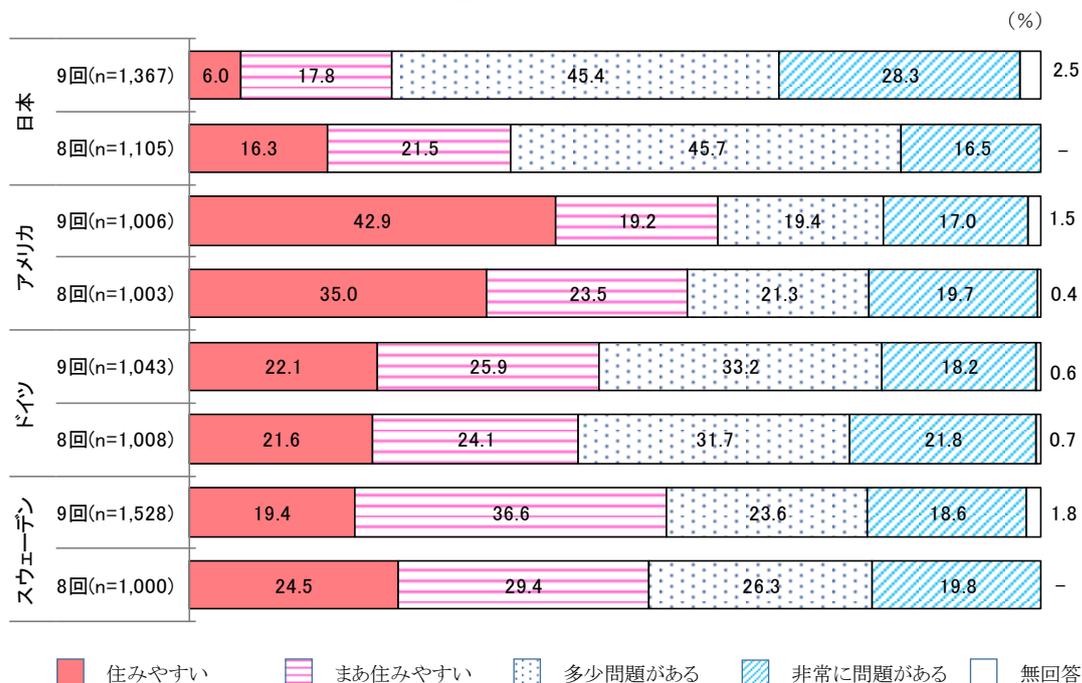
欧米3か国では、「非常に問題がある」もしくは「多少問題がある」の割合に、大きな変化はみられない。(図表 2-6-2-1)

性別にみると、各国とも、大きな男女差はみられない。(図表 2-6-2-2)

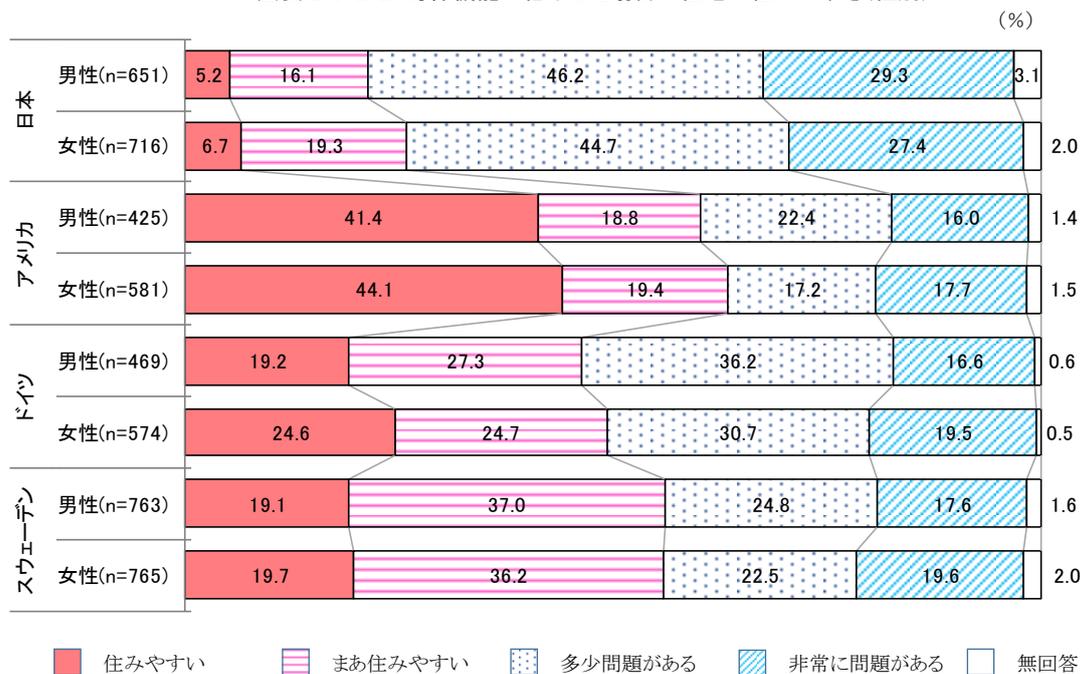
年代別にみると、日本では、すべての年代で「多少問題がある」の割合が最も高い。80歳以上になると、「住みやすい」(12.4%)の割合がわずかに高くなる。

欧米3か国では、年代が高くなるほど、「住みやすい」もしくは「まあ住みやすい」の割合が高い傾向がある。(図表 2-6-2-3)

図表 2-6-2-1 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ(第8回比較)



図表 2-6-2-2 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ(性別)



図表 2-6-2-3 身体機能が低下した場合の住宅の住みやすさ(年代別)

(%)

		n	住みやすい	まあ住みやすい	多少問題がある	非常に問題がある	無回答
日本	60～64歳	195	3.6	14.9	42.1	37.9	1.5
	65～69歳	302	4.0	14.2	45.7	34.4	1.7
	70～74歳	372	4.8	17.7	48.1	27.7	1.6
	75～79歳	231	5.2	22.5	49.4	19.9	3.0
	80歳以上	267	12.4	19.9	40.4	22.5	4.9
アメリカ	60～64歳	189	35.4	19.0	19.6	23.8	2.1
	65～69歳	229	34.9	23.6	24.0	17.5	-
	70～74歳	209	41.1	21.5	19.1	18.2	-
	75～79歳	174	46.0	15.5	17.8	18.4	2.3
	80歳以上	205	58.0	15.1	15.6	7.8	3.4
ドイツ	60～64歳	268	19.4	23.5	34.3	22.4	0.4
	65～69歳	209	22.0	22.0	34.0	21.1	1.0
	70～74歳	204	25.5	28.4	28.4	17.6	-
	75～79歳	194	22.7	27.8	35.1	13.4	1.0
	80歳以上	168	22.0	29.2	33.9	14.3	0.6
スウェーデン	60～64歳	302	17.9	31.5	26.5	22.8	1.3
	65～69歳	329	19.5	33.1	23.4	23.1	0.9
	70～74歳	355	18.3	35.2	27.9	17.7	0.8
	75～79歳	254	18.9	40.6	21.3	18.1	1.2
	80歳以上	288	22.9	44.1	17.7	10.4	4.9

(3) 身体機能が低下した場合の住宅 (Q23)

身体機能が低下して、車いすや介助者が必要になった場合、自宅に留まりたいか、どこかへ引っ越したいかについて第8回調査と比較してみると、日本では、「現在のまま、自宅に留まりたい」(第8回 49.3%→第9回 37.5%)の割合が減少し、「改築の上、自宅に留まりたい」(第8回 15.8%→第9回 21.6%)の割合が増加している。

欧米3か国では、大きな変化はみられない。(図表 2-6-3-1)

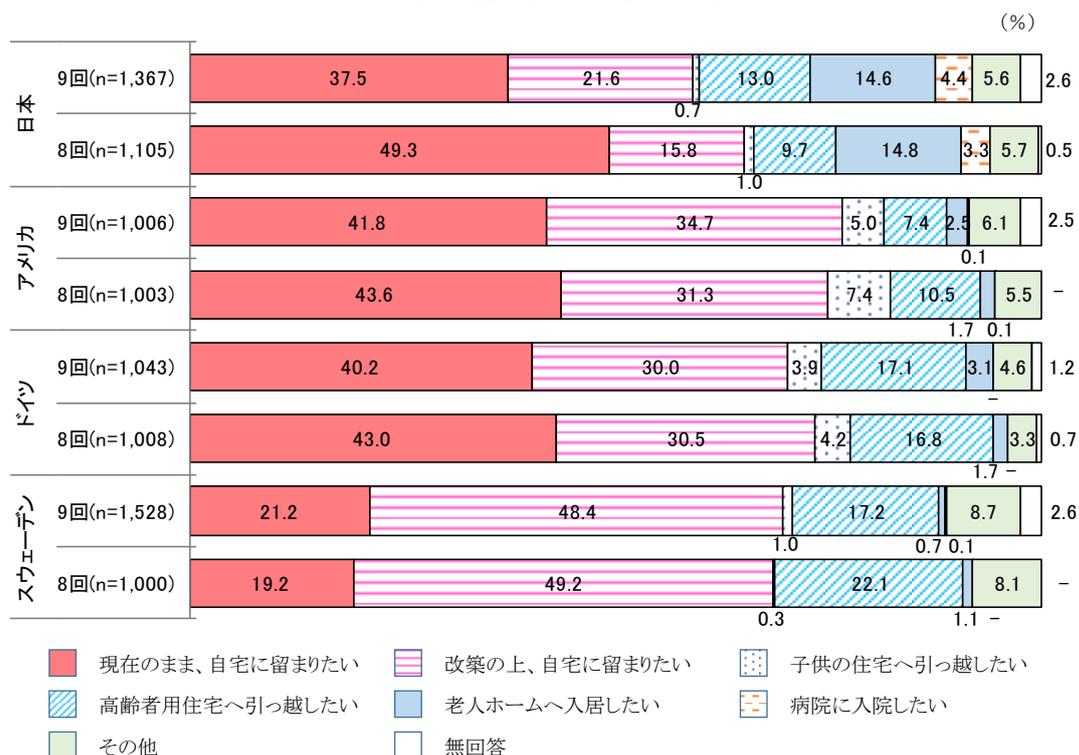
性別にみると、日本では、「現在のまま、自宅に留まりたい」(男性 41.2%、女性 34.1%)の割合は女性より男性が高い。

アメリカとドイツでは、大きな男女差はみられない。

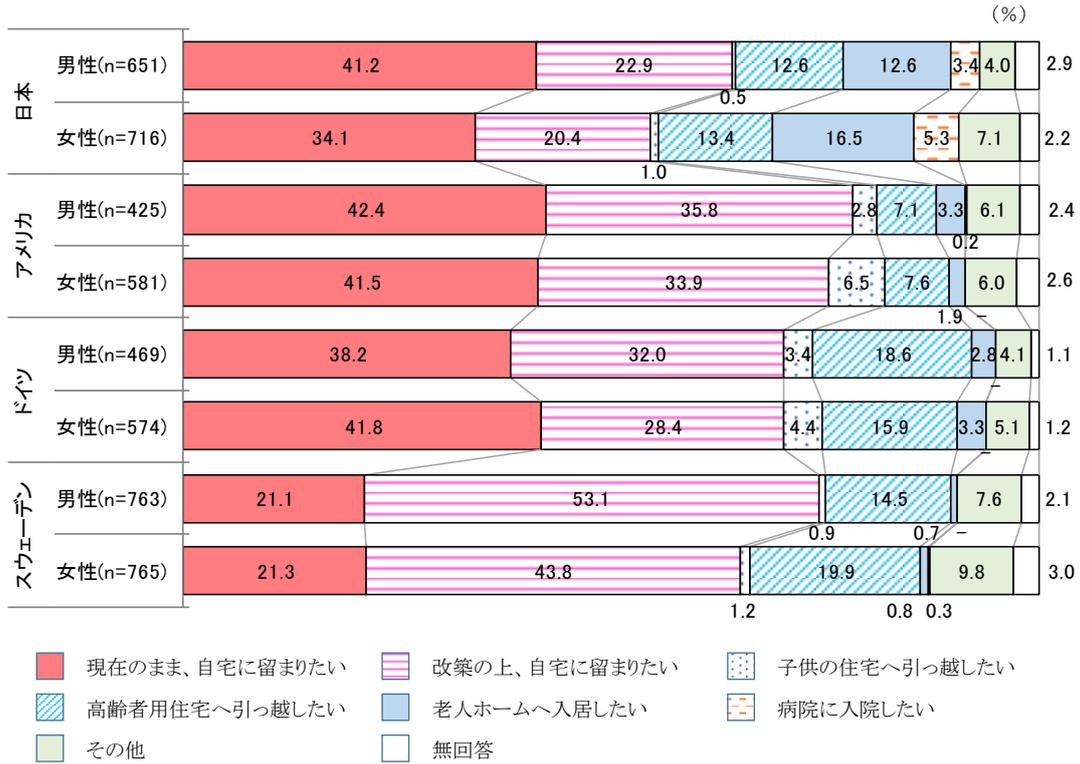
スウェーデンでは、「改築の上、自宅に留まりたい」(男性 53.1%、女性 43.8%)の割合は女性より男性が高い。「高齢者用住宅へ引っ越したい」(男性 14.5%、女性 19.9%)の割合は、男性より女性がやや高い。(図表 2-6-3-2)

年代別にみると、各国とも、年代が高い層ほど「現在のまま、自宅に留まりたい」の割合が、年代の低い層ほど「改築の上、自宅に留まりたい」の割合が、高くなる傾向がある。(図表 2-6-3-3)

図表 2-6-3-1 身体機能が低下した場合の住宅(第8回比較)



図表 2-6-3-2 身体機能が低下した場合の住宅(性別)



図表 2-6-3-3 身体機能が低下した場合の住宅(年代別)

		n	現在のま ま、自宅に 留まりたい	改築の上、 自宅に留ま りたい	子供の住宅 へ引っ越し たい	高齢者用住 宅へ引っ越 したい	老人ホーム へ入居した い	病院に入院 したい	その他	無回答
日本	60～64歳	195	31.8	26.7	-	17.4	11.8	3.1	8.2	1.0
	65～69歳	302	33.8	24.5	1.0	14.9	14.2	2.0	7.3	2.3
	70～74歳	372	37.1	25.3	0.3	14.0	12.9	4.0	4.6	1.9
	75～79歳	231	40.3	16.0	1.7	14.7	14.3	6.1	3.5	3.5
	80歳以上	267	43.8	14.2	0.7	4.9	19.9	7.1	5.2	4.1
アメリカ	60～64歳	189	34.4	38.6	2.6	10.6	1.6	-	10.1	2.1
	65～69歳	229	36.2	44.1	5.7	7.9	2.2	-	3.1	0.9
	70～74歳	209	42.6	35.9	5.3	5.7	1.9	-	7.2	1.4
	75～79歳	174	44.3	33.3	3.4	6.9	3.4	0.6	4.6	3.4
	80歳以上	205	52.2	20.5	7.3	5.9	3.4	-	5.9	4.9
ドイツ	60～64歳	268	31.7	35.4	5.6	15.7	3.4	-	6.3	1.9
	65～69歳	209	38.8	29.2	4.3	23.0	1.4	-	2.4	1.0
	70～74歳	204	44.1	27.9	2.9	15.7	2.9	-	5.9	0.5
	75～79歳	194	44.3	29.4	2.6	15.5	4.1	-	3.6	0.5
	80歳以上	168	45.8	25.6	3.6	15.5	3.6	-	4.2	1.8
スウェー デン	60～64歳	302	16.9	51.7	3.0	10.6	1.0	-	14.9	2.0
	65～69歳	329	17.0	53.2	0.6	17.9	1.2	-	8.8	1.2
	70～74歳	355	20.0	48.7	0.3	18.0	0.6	0.3	9.6	2.5
	75～79歳	254	20.5	49.6	0.8	22.0	-	0.4	5.1	1.6
	80歳以上	288	32.6	38.2	0.7	18.1	0.7	-	4.2	5.6

(4) 外出するときの利用手段 (Q24)

ふだん、外出する時に利用するものを第8回調査と比較してみると、日本では、「徒歩」(第8回 39.4%→第9回 49.1%)、「家族などの運転する自動車」(第8回 18.1%→第9回 27.3%)、「電車・地下鉄」(第8回 15.6%→第9回 27.4%) などを利用する割合が、増加している。

アメリカでは、「自分で運転する自動車」(第8回 81.5%→第9回 87.0%)、「徒歩」(第8回 32.4%→第9回 40.5%) の割合が増加している。

ドイツでも、同様に、「自分で運転する自動車」(第8回 61.8%→第9回 67.7%)、「徒歩」(第8回 49.4%→第9回 61.8%) の割合が増加している。

一方、スウェーデンでは、「自分で運転する自動車」(第8回 64.7%→第9回 72.6%) と「家族などの運転する自動車」(第8回 9.8%→第9回 17.7%) の割合は増加しているが、「バス・路面電車」(第8回 36.3%→第9回 19.5%) や「電車・地下鉄」(第8回 24.2%→第9回 13.8%) などの公共交通機関の利用割合が減少している。(図表 2-6-4-1)

性別にみると、日本では、「自分で運転する自動車」(男性 71.3%、女性 40.1%) の割合は女性より男性が、「家族などの運転する自動車」(男性 13.2%、女性 40.1%) の割合は男性より女性が高い。

欧米3か国でも、同様の傾向である。また、ドイツでは、「自転車」(男性 36.2%、女性 28.4%) の割合は女性より男性が、「バス・路面電車」(男性 22.8%、女性 33.1%) と「家族などの運転する自動車」(男性 20.3%、女性 31.9%) の割合は男性より女性が高くなっている。

スウェーデンでは、「バイク・スクーター」(男性 8.3%、女性 0.5%) の割合は女性より男性が高い。(図表 2-6-4-2)

年代別にみると、日本では、年代が高くなるほど「自分で運転する自動車」の割合が低くなり、「家族などの運転する自動車」の割合が高くなる傾向がみられる。特に、80歳以上になると、「家族などの運転する自動車」(38.6%) の割合が「自分で運転する自動車」(20.6%) を上回る。「バス・路面電車」と「タクシー」も、年代が高くなるほど利用率が高い。

欧米3か国でも、「自分で運転する自動車」と「家族などの運転する自動車」は、同様の傾向であるが、80歳以上でも「自分で運転する自動車」の割合の方が「家族などの運転する自動車」より高い。(図表 2-6-4-3)

図表 2-6-4-1 外出するときの利用手段(第8回比較)

		n	徒歩	自転車	バイク・スクーター	自分で運転する自動車	家族などの運転する自動車	バス・路面電車	電車・地下鉄	タクシー	自分で操作する車	介助者が必要な車	その他	無回答
日本	第9回	1,367	49.1	28.6	3.4	54.9	27.3	23.3	27.4	13.9	0.4	1.2	0.7	1.8
	第8回	1,105	39.4	26.2	4.2	51.9	18.1	20.7	15.6	8.8	0.5	0.6	1.1	-
アメリカ	第9回	1,006	40.5	10.8	4.1	87.0	20.5	5.4	3.2	5.8	3.4	1.3	3.1	0.6
	第8回	1,003	32.4	5.1	1.2	81.5	23.4	11.1	5.0	3.2	0.9	0.3	1.2	-
ドイツ	第9回	1,043	61.8	31.9	3.4	67.7	26.7	28.5	16.0	12.3	0.4	1.4	1.1	-
	第8回	1,008	49.4	25.3	2.2	61.8	29.3	28.7	14.6	10.9	0.7	1.0	1.0	0.1
スウェーデン	第9回	1,528	77.2	36.8	4.4	72.6	17.7	19.5	13.8	6.5	1.3	1.8	4.1	0.5
	第8回	1,000	80.1	42.7	2.5	64.7	9.8	36.3	24.2	8.0	0.5	0.8	3.1	-

図表 2-6-4-2 外出するときの利用手段(性別)

(%)

		n	徒歩	自転車	バイク・スクーター	自分で運転する自動車	家族などの運転する自動車	バス・路面電車	電車・地下鉄	タクシー	自分で操作する車いす	介助者が必要な車いす	その他	無回答
日本	男性	651	50.8	30.0	5.2	71.3	13.2	20.1	28.9	11.7	-	0.6	0.3	2.3
	女性	716	47.5	27.4	1.8	40.1	40.1	26.1	26.0	15.9	0.8	1.7	1.0	1.3
アメリカ	男性	425	44.0	13.2	7.5	92.0	11.8	5.9	4.0	4.2	3.5	0.9	1.9	0.9
	女性	581	37.9	9.1	1.5	83.3	26.9	5.0	2.6	6.9	3.3	1.5	4.0	0.3
ドイツ	男性	469	62.3	36.2	6.6	78.3	20.3	22.8	16.2	12.4	0.6	1.1	1.1	-
	女性	574	61.5	28.4	0.7	59.1	31.9	33.1	15.9	12.2	0.2	1.7	1.0	-
スウェーデン	男性	763	76.0	39.4	8.3	84.3	7.7	16.4	12.6	5.6	0.9	1.3	2.9	0.7
	女性	765	78.4	34.1	0.5	61.0	27.6	22.6	15.0	7.3	1.7	2.2	5.2	0.3

図表 2-6-4-3 外出するときの利用手段(年代別)

(%)

		n	徒歩	自転車	バイク・スクーター	自分で運転する自動車	家族などの運転する自動車	バス・路面電車	電車・地下鉄	タクシー	自分で操作する車いす	介助者が必要な車いす	その他	無回答
日本	60~64歳	195	41.5	23.6	2.1	77.4	19.0	17.9	27.7	7.2	0.5	-	-	-
	65~69歳	302	50.7	29.8	6.3	69.9	28.5	18.9	26.5	8.3	-	0.7	0.3	1.3
	70~74歳	372	49.2	32.3	3.8	61.6	23.7	24.2	28.8	11.3	-	0.5	-	1.9
	75~79歳	231	60.2	32.0	4.3	45.5	25.5	27.3	33.8	16.5	-	0.9	0.4	1.7
	80歳以上	267	43.1	22.8	-	20.6	38.6	27.3	20.6	26.6	1.9	3.7	2.6	3.4
アメリカ	60~64歳	189	32.8	16.9	6.3	89.9	11.6	5.8	4.8	9.0	2.1	1.6	2.6	0.5
	65~69歳	229	43.7	11.8	5.2	92.1	18.8	5.2	2.6	5.7	3.1	0.9	1.7	-
	70~74歳	209	43.5	12.4	4.8	90.9	19.1	4.3	2.9	4.3	2.9	0.5	2.9	0.5
	75~79歳	174	38.5	7.5	2.3	85.1	22.4	4.6	4.0	4.0	3.4	1.7	5.2	0.6
	80歳以上	205	42.4	5.4	1.5	76.1	30.2	6.8	2.0	5.9	5.4	2.0	3.4	1.5
ドイツ	60~64歳	268	55.6	36.2	6.0	72.8	24.6	26.1	13.8	12.7	0.4	0.4	1.1	-
	65~69歳	209	64.6	42.6	4.3	77.5	23.0	28.7	20.6	12.0	0.5	-	0.5	-
	70~74歳	204	63.2	34.3	3.4	70.1	23.0	27.9	15.7	10.3	0.5	-	0.5	-
	75~79歳	194	69.6	24.7	1.5	64.4	27.8	32.5	16.5	14.4	0.5	1.0	0.5	-
スウェーデン	80歳以上	168	57.7	17.3	-	48.2	37.5	28.0	13.7	11.9	-	7.1	3.0	-
	60~64歳	302	78.8	42.4	7.3	78.8	12.3	19.2	14.6	3.6	1.0	0.7	1.7	0.3
	65~69歳	329	81.2	45.9	7.9	80.9	14.6	17.6	17.3	3.6	-	1.5	0.9	-
	70~74歳	355	82.5	41.1	3.1	80.3	16.6	18.3	13.0	3.7	0.3	0.8	2.5	0.3
	75~79歳	254	81.9	35.4	0.8	70.5	24.8	28.7	17.7	9.4	1.6	2.0	5.1	0.4
80歳以上	288	60.4	16.3	2.1	49.3	21.9	15.3	6.6	13.5	4.2	4.2	11.1	1.4	

(5) 外出するときに気になる点 (Q25)

外出するにあたって不便に思ったり、気になったりすることを第8回調査と比較してみると、日本では、「ちょっと休むベンチや休憩所が少ない」(第8回 8.6%→第9回 24.9%)、「トイレが少ない、汚い、使いづらい」(第8回 5.9%→第9回 15.8%)、「歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい」(第8回 12.1%→第9回 20.8%)の割合が高まっている。

「特に不便なことはない」(第8回 58.6%→第9回 34.8%)の割合が24ポイント減少し、外出時に不便を感じる高齢者が増加している。

欧米3か国では、ドイツで「トイレが少ない、汚い、使いづらい」(第8回 16.6%→第9回 25.7%)と「駐車場、駐輪場が少ない」(第8回 8.3%→第9回 17.4%)の割合が高くなっている。

アメリカとスウェーデンでは、大きな変化はみられない。(図表 2-6-5-1)

性別にみると、各国とも、大きな男女差はみられない。(図表 2-6-5-2)

年代別にみると、日本では、年代が高くなるほど「ちょっと休むベンチや休憩所が少ない」と「道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい」の割合が高くなる傾向がある。これに対して、「夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない」は年代の低い層ほど割合が高い。

アメリカでは、「トイレが少ない、汚い、使いづらい」と「夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない」の割合が、年代の低い層ほど高い。

ドイツとスウェーデンでは、年代が高くなるほど「ちょっと休むベンチや休憩所が少ない」と「道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい」の割合が、やや高くなる傾向がみられる。(図表 2-6-5-3)

図表 2-6-5-1 外出するときに気になる点(第8回比較)

		n	道路に段差があったり、道路が狭い、滑りやすい	歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい	くると、道路の横断橋を渡るなど、歩道橋を渡る	信号機がない、歩道橋を渡る	道路や歩道が混雑している、人込みが激しい	め、放置自転車や看板などのたまり	わかりにくい	標識や案内表示が少ない、わかりにくい	夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない	バスや電車の車両のステツプが高く、利用しにくい	駅に階段が多く、エスカレーター、エレベーターが少ない	駅などの料金表示が見づらく、自動販売機などが見づらく	駐車場、駐輪場が少ない	トイレが少ない、汚い、使いづらい	ちよつと休むベンチや休憩所が少ない	その他	特に不便なことはない	無回答
日本	第9回	1,367	19.6	20.8	4.3	3.1	1.8	3.6	19.3	4.4	8.5	4.2	9.6	15.8	24.9	5.3	34.8	3.1		
	第8回	1,105	14.3	12.1	3.3	2.6	1.7	1.7	13.6	3.2	4.5	1.5	6.3	5.9	8.6	4.3	58.6	-		
アメリカ	第9回	1,006	11.8	10.7	5.2	6.0	2.5	4.3	14.0	4.3	4.1	3.6	7.1	17.8	17.4	4.4	55.6	1.0		
	第8回	1,003	16.0	10.6	5.0	4.2	1.1	2.7	16.0	3.4	2.5	1.3	5.7	11.5	13.3	1.8	60.4	-		
ドイツ	第9回	1,043	12.5	6.9	6.1	5.4	5.6	1.2	11.0	7.4	11.8	8.1	17.4	25.7	17.9	1.8	53.1	0.3		
	第8回	1,008	6.4	4.0	3.5	2.3	2.7	0.3	10.4	7.1	8.3	8.1	8.3	16.6	14.9	1.1	63.0	0.2		
スウェーデン	第9回	1,528	13.0	5.5	1.0	2.4	4.9	0.6	8.2	3.8	2.1	9.3	8.8	16.6	10.5	3.3	54.8	2.6		
	第8回	1,000	17.3	5.2	2.1	6.1	6.9	1.1	7.3	5.1	2.2	6.8	9.9	12.4	9.0	3.6	54.4	-		

図表 2-6-5-2 外出するときに気になる点(性別)

		n	道路が狭い、滑りやすい、道路に段差があつたり、	歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい	歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい	信号機がない、歩道橋を渡るなど、道路の横断がしにくい	道路や歩道が混雑している、人込みが激しい	放置自転車や看板などのために歩きにくい	標識や案内表示が少ない、わかりにくい	夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない	バスや電車の車両のステツプが高く、利用しにくい	駅に階段が多く、エスカレーターが少ない	駅などの料金表示が見づらく、自動販売機などが見づらく、利用しにくい	駐車場、駐輪場が少ない	トイレが少ない、汚い、使いづらい	ちよつと休むベンチや休憩所が少ない	その他	特に不便なことはない	無回答
日本	男性	651	16.9	18.3	4.8	4.0	1.5	3.7	18.1	1.7	7.5	3.7	11.1	18.6	22.0	4.1	37.8	3.1	
	女性	716	22.1	23.2	3.9	2.4	2.1	3.5	20.4	6.8	9.4	4.6	8.2	13.3	27.5	6.4	32.1	3.2	
アメリカ	男性	425	8.9	7.8	6.1	5.6	2.1	1.6	12.9	0.7	2.8	2.8	6.8	17.6	15.3	3.3	58.4	1.6	
	女性	581	13.9	12.9	4.5	6.2	2.8	6.2	14.8	6.9	5.0	4.1	7.2	17.9	18.9	5.2	53.5	0.5	
ドイツ	男性	469	9.4	8.7	6.0	4.9	5.5	0.9	9.8	5.8	10.0	6.6	19.8	25.2	16.4	1.5	53.7	0.2	
	女性	574	15.0	5.4	6.3	5.7	5.6	1.4	12.0	8.7	13.2	9.4	15.3	26.1	19.2	2.1	52.6	0.3	
スウェーデン	男性	763	12.2	5.4	1.4	2.6	3.9	0.8	7.7	1.8	1.7	8.8	11.4	16.9	9.6	1.8	56.7	2.4	
	女性	765	13.7	5.6	0.5	2.2	5.9	0.4	8.6	5.8	2.5	9.8	6.3	16.2	11.4	4.7	52.9	2.7	

図表 2-6-5-3 外出するときに気になる点(年代別)

		n	道路が狭い、滑りやすい、道路に段差があつたり、	歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい	歩道がない、または歩道が狭い、歩きにくい	信号機がない、歩道橋を渡るなど、道路の横断がしにくい	道路や歩道が混雑している、人込みが激しい	放置自転車や看板などのために歩きにくい	標識や案内表示が少ない、わかりにくい	夜間の道路照明が暗い、街路灯が少ない	バスや電車の車両のステツプが高く、利用しにくい	駅に階段が多く、エスカレーターが少ない	駅などの料金表示が見づらく、自動販売機などが見づらく、利用しにくい	駐車場、駐輪場が少ない	トイレが少ない、汚い、使いづらい	ちよつと休むベンチや休憩所が少ない	その他	特に不便なことはない	無回答
日本	60~64歳	195	16.4	19.0	3.1	4.6	3.1	2.1	24.1	1.5	9.2	2.6	9.2	12.8	13.3	6.7	38.5	3.6	
	65~69歳	302	19.2	23.2	5.0	4.3	1.7	4.6	21.9	2.6	6.3	4.6	11.6	16.2	25.2	4.6	34.4	1.3	
	70~74歳	372	19.9	22.3	4.6	2.7	2.4	4.6	20.4	4.3	7.8	5.1	9.7	18.0	26.9	4.8	35.2	2.2	
	75~79歳	231	19.5	19.5	5.6	2.2	1.7	3.0	19.9	3.9	9.5	5.2	10.0	12.6	21.6	4.3	38.5	3.5	
80歳以上	267	22.1	18.7	3.0	2.2	0.4	2.6	10.9	9.0	10.5	2.6	7.1	17.2	33.0	6.7	28.8	6.0		
アメリカ	60~64歳	189	14.3	15.9	6.3	6.3	3.2	5.8	22.2	3.7	4.2	2.1	10.1	25.4	21.2	3.7	47.1	2.1	
	65~69歳	229	12.7	7.9	3.5	4.8	1.3	2.2	12.7	2.6	7.0	2.6	8.7	19.2	15.3	2.6	61.1	-	
	70~74歳	209	10.5	11.0	3.8	6.7	1.0	5.3	12.0	4.8	2.4	4.8	5.7	18.7	22.5	5.3	53.6	-	
	75~79歳	174	11.5	11.5	7.5	6.9	2.9	5.2	14.4	5.2	2.9	4.6	3.4	14.9	14.9	6.3	56.3	1.1	
80歳以上	205	10.2	8.3	5.4	5.4	4.4	3.4	9.8	5.4	3.4	3.9	6.8	10.7	13.2	4.4	58.5	2.0		
ドイツ	60~64歳	268	9.7	3.7	1.1	4.9	4.5	0.7	10.1	5.6	11.2	5.2	22.8	23.5	12.7	2.2	56.7	0.4	
	65~69歳	209	8.1	5.3	5.7	2.9	4.3	0.5	11.0	4.8	7.7	7.7	21.1	28.7	15.3	1.0	55.5	-	
	70~74歳	204	11.3	11.8	6.4	5.4	5.9	0.5	9.3	7.8	13.2	8.3	14.2	23.0	18.1	0.5	53.9	-	
	75~79歳	194	14.4	3.1	9.3	5.7	6.7	2.1	16.5	7.2	13.4	8.8	13.9	27.3	21.1	2.6	51.0	0.5	
80歳以上	168	21.4	12.5	10.7	8.9	7.1	2.4	8.3	13.1	14.3	12.5	11.9	26.8	25.6	3.0	45.8	0.6		
スウェーデン	60~64歳	302	11.9	5.6	1.0	2.6	3.3	-	10.9	1.0	1.0	4.3	8.9	15.6	8.3	3.6	58.3	1.7	
	65~69歳	329	11.9	6.7	0.6	1.2	3.0	0.3	9.7	2.1	0.9	6.4	5.8	13.7	7.9	1.5	64.4	0.9	
	70~74歳	355	11.8	4.5	0.8	2.5	7.0	0.6	6.5	3.1	2.3	8.5	9.0	18.6	9.3	3.4	56.6	1.7	
	75~79歳	254	16.9	6.7	0.8	3.5	5.5	1.2	7.5	5.5	3.9	14.2	11.4	19.3	13.8	2.4	47.6	2.4	
80歳以上	288	13.2	4.2	1.7	2.4	5.6	1.0	6.3	8.0	2.8	14.6	9.7	16.0	14.2	5.6	44.4	6.6		